



東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイルリングクラブ合併)

2023年
10月号
(第4号)

今月のことば

「求める者は得、探す者は見
 いだし、門をたたく者はあけ
 てもらえる」新約聖書ルカ
 による福音書 11章 10節
 (藤田 智 選)

(当クラブは多摩市社会福祉協議会・町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

2023～2024 年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「さあ、ワイズの楽しさを広めよう！」
 東新部部长 今井武彦(東京むかで)「ALL 東新部、継続・発展！」
 東日本区理事 山田公平(宇都宮)「未来のために今、学びと気づきを！
 未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」
 アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越)「変革のための光となろう！」
 国際会長 ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)「輝かそう、あなたの光を」
 《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 副会長 為我井輝忠 直前会長 深尾香子、為我井輝忠
 書記 田中博之 副書記 尾張日出夫 会計 綿引康司 副会計 城田教寛
 担当主事 小野 実

今月の強調テーマ: 「ASF: Alexander Scholarship Fund 創始者アレキサンダーを記念して設置された基金」

「居場所」とは



「居場所」を調べてみると、まず「人などが住んでいる所。居どころ。」が出てきます。続いて2番目には「人が、世間、社会の中で落ちつくべき場所。安心してられる場所」や「その人が心を休めたり、活躍したりできる環境。」とあります(「コトバンク」調べ <https://kotobank.jp/>)。東京 YMCA では、2023 年度から「居場所事業」をスタートさせました。YMCA は不動産屋ではありませんので、住む場所を提供する事業ではありません。2番目に出てきた意味の「居場所」を提供したいと考えています。西東京センターも居場所事業を進めていきます。「落ち着く」、「安心できる」、「心が休まる」、「活躍できる」場所、とはどんな場所でしょうか。それは、「自分が自分らしく居ていい場所」なのではないかと思います。今年山中湖キャンプ 100 周年でもあります。「自分が自分らしく居ていい場所(キャンプ)」を 100 年提供し続けてきた YMCA のあらゆる事業は「居場所」につながるのかもしれませんが、YMCA という居場所と出会えた“証人”の声を集めて、居場所事業を盛り上げていきたいと思っています。(小野 実記)

10 月例会プログラム

日時 10月3日(火) 19:00～20:30
 会場: ベルブ永山 3 階講座室
 会費: なし (夕食はありません)
 *オンライン (Zoom) でも参加できます
 司会: 綿引康司 受付: 為我井輝忠

- *開会点鐘 伊藤幾夫会長
- *ワイズソング 一同
- *今月のことば 藤田智
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *今月のスピーチ
 スピーカー: 赤染文隆さん
 「インターネット検索の仕組み
 ～ChatGPT より便利な Bing!～」
- *チーム報告 (プランター野菜講座、農園、社協など)
- *YMCA ニュース、各種アピール等
- *スマイル献金
- *今月のハッピーバースデー
- *YMCA の歌
- *閉会点鐘 会長

ネットに繋がるラップトップPC、タブレットをお持ちの方はご持参ください。実習があります。

10 月の Happy Birthday

寺沢邦彦さん(2 日)、為我井輝忠さん(14 日)、
 綿引康司さん(14 日)

9 月 例 会	在籍17名 (内広義会員6名) 例会出席 11名	出 席 内 訳	メンバー 9名	BF 0g (昨年度積残分110g) (少しずつでもお持ちください)	オークション 0円 (今年度累計 1,300円)
			メーキャップ 1名	ぼんぼこファンド 0円 (今年度累計 1,300円)	スマイル 8,200円 (今年度累計 31,520円)
			出席率 91%		
			メネット 0名		
			ゲスト・ビジター 2名		

9月例会報告

9月5日(火)、東京多摩スマイルクラブの9月例会が、玉川学園コミュニティセンターを主会場としてハイブリッドで開催されました。司会は藤田さん。メンプログラムのゲストスピーチは、城田さんの紹介の、今井しょうこさんによる「遺跡発掘のリアル!」。今井さんは、遺跡発掘会社に勤務し、マンガによる遺跡発掘の著書もある方です。



生い立ちから始まり、中学生時代の先生(二宮金次郎の子孫)との出会い、子育てが一段落した後に遺跡発掘事務所に就職した経緯等の話に続いて、発掘の手順(パワーショベルによる遺構の掘り下げ→手作業での発掘→出土品、遺構の写真撮影→図面作成→報告書)についての説明がパワーポイントを用いて行われました。「遺跡は過去の人たちのものだけでなく、未来の人たちのものでもある」と、遺跡の発掘、記録、保存の重要性について熱く語られました。多摩センター駅近くの「東京都埋蔵文化センター」についての詳しい案内もありました。とても興味深いスピーチであり、出席者から多くの感想や質問が寄せられました。

石田さんからぽんぽこ農園の現況について、写真を用いて説明があり、また、第6期プランター野菜講座の参加者募集状況について共有が行われ、知人、隣人等に案内を行うべく、各自がチラシを持ち帰りました。

ランチョンバッジのクラブ名を修正するためのシールが田中から配られました。「ワイズ統一名札ケース」の中に入れる紙のクラブ名の修正版は、来月の例会で配布いたします。(田中記)

<当クラブの出席者>石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、尾張、城田、田中、深尾、藤田、綿引

<ビジター>【東京】佐藤茂美

<ゲスト>今井しょうこ、<メーカー>為我井

9月第2例会(運営会議)報告

9月11日(月)19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催され、例会報告、会計報告、10月ブリテン割り付けの他に以下のことが報告、話し合われました。

- 第6期プランター野菜講座:現時点で参加者数は少ないが、予定どおり開催する。第6期終了後、第7期に向けて改善すべき点を検討する。
- ぽんぽこ農園:サトイモ、サツマイ順調。年間の収支をまとめる。
- 多摩福祉フェスタ:シェアマインドのカレーを販売するが、仕入れ値について交渉する。ぽんぽこ農園のサツマイモが間に合うかも知れない。
- 町田社協バザー:予定(11/4)の共有
- 10月、11月例会のゲストスピーカーについての相談 (田中記)
《出席者》石田、伊藤(幾)、尾張、城田、田中、為我井、深尾、綿引 合計8名

新生「東京多摩スマイルクラブ」への思い

新クラブのメンバーから新生クラブへの「思い」を語っていただきたいと思います。毎回数名ずつご紹介しています。

《藤田 智》

15名で始まった「東京多摩みなみクラブ」の人数が減り始め、何とかしなければと思っていた矢先に「東京町田スマイリングクラブ」との合併が7月に



あり、3か月を迎えています。私は、この新たに生まれたクラブに期待をしています。現在は、本来の仕事が忙しいので、クラブに十分な貢献ができていないのですが、この仕事を終えたときに、何らかの新しいことをこのクラブのために行いたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします!

《城田教寛》

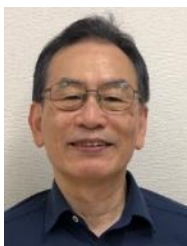
かねてから各クラブにおいて、会員の高齢化、会員数の減少、役員業務の負担増、例会開催のネタに限界などで活気がなくなっていました。統合の案が持ち上がり、クラブ廃止ではなく、お互い持続かつ楽しく活動ができるように模索し、合同例会の開催、Zoomによるハイブリットも活用で以前より参加者が増加し、多数になることで例会の活気も増えてきました。私も会社勤務があるため定時の参加は難しいですが、都内の勤務先から多摩、町田へ伺っている。8月1日、統合後初の例会が開催されましたが、出発したばかりなので、各クラブの会員には様々な意見があり、集約共有させるのに時間がかかりました。これも回を重ねることで解決できると信じています。新生東京多摩スマイルクラブご最厚願います!!



10月例会のスピーカー

赤染 文隆さん

「インターネット検索の仕組み
～ChatGPT より便利な Bing!～」



【スピーチ概要】

新しい Bing は画期的な検索ツールです。日常会話で OK。普段の言葉で質問すれば、あなたの代わりに Bing が ChatGPT を使って検索してくれます。

【プロフィール】

東京都立大学法学部卒、三井住友銀行を定年退職。パソコンとの付き合いは、趣味で Windows95 以前の MS-DOS、PC-98 の頃から。情報処理技術者、VBA Expert、Microsoft@ Excel 2000 Expert などの資格も取得。コンピュータ関係の NPO にも所属していました。今は地域の子供のプログラミング教育に頑張っています。高齢者で問題になっているデジタルデバイド（情報格差）の解消をライフワークと考えています。情報格差の芽は、コンピュータ教育のスタートラインから始まっています。

*赤染さんは、町田ボランティア連絡協議会の会員で、今回赤染さんのサポーターとして出席して下さる江守壽子さんも同じ活動をされています。為我井さんと私も同様に町田ボラ連協のメンバーです。赤染さん、江守さんにはボラ連協「PC カフェ」でもお世話になっています。ちなみに、江守さんは、今回のプランター野菜講座にも参加されています。（伊藤幾記）

Y 友広場「ワイワイコンサート」盛会！

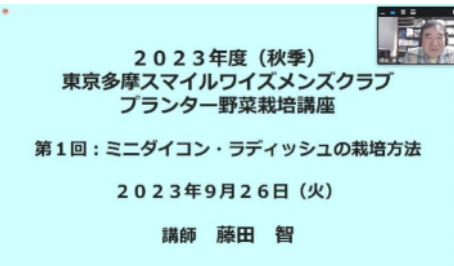
「Y 友広場」では「ワイズは楽しい」を目指して、いろいろなアイデアが出され、イベントを実施しています。今回の「ワイワイコンサート」はその第2弾で、9月18日(月、祝) 13:30～16:30 に東京 YMCA 東陽町センターホールで開催されました。53名の参加でした。渡邊実帆さん（東京世田谷クラブ）の歌と下山英二さんのシンセサイザーにみなさん満足された様子でした。（伊藤幾記）



第6期プランター野菜講座第1回開講

9月26日(火)に第1回講座が開催されました。前回の夏野菜から2ヶ月半が経ち、前回に植え付けた野菜の収穫と今回第1回目の新たなテーマ野菜の植え付けがダブル形になりました。夏野菜は、猛暑の影響もあり葉っぱが枯れたり、花は咲いたけど

実をつけなかったりなど、経験値にない異常事態が起きた人も多かったと思います。第6期講座の秋野菜は、じっくり育てることができると思っていたのですが、第6期講座は、リピータの中には、予定と重なり参加日数を確保できずに見送った人が多く出てしまいました。さはさりながらも、リピータのみなさんに今回のテーマ野菜の「種」を送ったり、メールで声掛けをしたりしたところ、聴講参加を含め多くの方が、参加表明をくださり最終的には22人の参加者になりました。今回から一般枠を広げ、チラシで募集したところ、お陰様で3名の方が新たに仲間に加わるようになりました。地元からだけではなく、中野区や所沢市からも参加して下さいました。Zoom ならではのオンラインによる広域的な交流の場としてみなさんと一緒にこの講座を盛り上げて行きたいと思っています。9月26日(火)の第1回目講座は、急用やスケジュールの関係で参加を見送られた方が多かったのですが、3人の新規参加者も画面に登場していただき、また、前回講座の生育写真もお送りいただきにぎやかな講座になりました。これまでの参加者との交流を続ける意味で Zoom 画面に予定外に顔を出していただけるような関係作りを欠かさないようにしたいと思います。（石田記）



東新部部大会案内

東新部部大会が下記のとおり開催されます。第1部は式典、第2部は「シニア Y・Y・Y キャンプ」体験、第3部は懇親会です。第1部で深尾さんのエルマー・クロウ賞の伝達式があります。

当クラブの参加登録は次の9名の方々です。

《参加登録》石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、尾張、城田、田中、為我井、深尾、綿引

*日時：10月7日(土)13:30～17:30

*場所：東京 YMCA 東陽町センター

*会費：3,000円

寄稿 不思議なご縁(6)

松林蓉子

*松林さんは豊富な人脈を通して、私たちに「人」を紹介して下さいました。ブリテン8月号の寄稿で飯田淑江さん(ケロちゃん)を紹介していただきました。これがご縁で飯田さんと連絡が取れ、11月例会のスピーカーとして呼び出すことになりました。飯田さんはピアノ奏者ですが大道芸もしていらっしゃいます。11月例会の卓話は大道芸のお話です。(伊藤幾記)



横尾公子さんのことを「ノコちゃん」と呼んでいます。日本スリランカ友の会の会員でもあります。ノコギリを楽器として演奏しているのがこの呼び名になりました。ご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんが、関西の芸人「横山ホットブラザーズ」がこの楽器を用いて漫談をしています。これは打楽器のひとつで、奏者はノコギリの柄の部分をつまみ、片方の手でノコギリの端の部分をつまむ。片方の手でマレット(バチ)を持ち、ノコギリを曲げたりして美しい音色をだす。今年の9月、神奈川の戸塚区役所内ステージでノコちゃんの演奏を観ました。ノコちゃんは現在、高齢者ヘルパーの提供サービスの責任者をされていますが、イベントパートナーとして、コンサートや地域ケアセンター等で活躍されています。多摩スマイルクラブでも是非、パフォーマンスをしていただけたら!

東新部 Y 友広場「ワイワイウォーク多摩」

東新部では「ワイズは楽しい」を求めて、昨年度から「Y 友広場」が始まっています。毎月第2木曜日19:00~20:30にZoomで定例会をもっています。参加者は毎回15名前後ですが、そこでは、活発な意見が出されています。イベントも企画開催し、直近では9/18に「ワイワイコンサート」を開催しました。部の枠を越えて参加者が50名を超えました。今回の企画は「ワイワイウォーク多摩」です。5月に「ワイワイウォーク江戸川」を開催し、大変好評でしたので、第2弾として計画しました。日程は下記のとおりです。当クラブの為我井さんが案内人(サブが伊藤幾)となっています。みなさんのご参加をお待ちしています。

日時: 10月31日(火) 10:30~15:30

集合場所: 小田急線町田駅北口

集合時間: 10:10

会費: 200円(保険など)

主な見学地: 薬師池公園、民権の森、農村伝道神学校(ぼんぼこ農園)、小野路宿里山交流館、小島資料館、自由民権資料館など

持ち物: お昼、飲み物、雨具など

(伊藤幾記)

AYC を終えて

8月25日から29日まで、アジア太平洋地域ユースコンボケーション(AYC)がネパールの首都カトマンズにて開催され、全員無事に帰国いたしました。みなさまのご支援、ご協力に感謝いたします。今回はいろいろな意味でターニングポイントになりました。全体での参加者は50数名で、その内、東日本区から13名、西日本区から3名計16名の過去最大の参加者数になりました。ネパールへの関心と意識の高い一般大学生(東京町田コスモスクラブ推薦:下山夏央さん、長瀬優衣さん)の参加などで、参加するユースの分野が広がり、分野を超えた交流ができました。今後西日本区からの参加者の増大が期待されます。東日本区から13名のユース参加者に対応し、推薦・支援するクラブの拡がりがあり、支援クラブへの帰国報告会=写真(東京町田コスモスクラブの呼びか



けで9月1日開催)によって、ユースとの交流が実現し、ユースへの認識も深まりました。さらに今回、アジア太平洋地域の代表に風間奈月さん=写真(山梨YMCAユーススタッフ、写真左は利根川恵子アジア太平洋地域会長)が選ばれ、日本のユースの存在感が高まりました。

(城田記)



今後の予定

9/29(金)~10/1(日)ユースボランティア・リーダーズフォーラム 山中湖センター

10/3(火)19:00~20:30 10月例会 ベルブ永山

10/7(土)13:30~17:30 東新部部大会

10/9(月、祝)19:00~20:30 第2例会 Zoom

10/10(火)19:00~20:15 第2回プランター講座 Zoom

10/12(木)19:00~20:30 東新部 Y 友広場 Zoom

10/22(日)10:00~15:00 多摩福祉フェスタ

10/24(火)19:00~20:15 第3回プランター講座 Zoom

10/28(土)~29(日)山中湖センター 100周年記念会

10/31(火)Y 友広場「ワイワイウォーク多摩」

11/3(金)~5(日)Y's アジア太平洋地域大会 香港

11/4(土)町田福祉バザー

11/14(火)19:00~20:30 11月例会(日にち変更)

ぽんぽこ農園便り

9月15日(金)の午後、藤田さんがぽんぽこ農園に駆けつけてくれました。耕運機を自家用車に搭載して佐々木さんに操作指導をしてくれました。夏野菜の後に越冬野菜を植え付ける際、畑の土を深く掘り起こし、掘り起こされた土を細かく粉砕する工程を手作業でやるのは大変です。あ



っという間にやっつけてくれました。今年の夏野菜は、佐々木さんの日々のメンテナンスが行き届き、何回にもわたり収穫を積み重ね、「食に窮している方々」の窓口になっている「慈有塾」と「ほくの家」に新鮮な野菜を沢山届けることができました。佐々木さんの集計によると7月から9月までの間にナス、



ミニトマト、キュウリ、ピーマン、パプリカ、オクラ、トウモロコシ等を、収穫の都度お届けしました。金額的には、2万円を超える寄贈に

なっています。9月の半ばを過ぎてもまだ収穫できているので最終的には、25,000円を超えると思います。10月22日には多摩福祉フェスタ、11月4日には町田福祉バザーがあり、サツマイモ、里芋の即売会を予定しています。

これらの地道な農園事業が、クラブの対外的な支援活動の貴重な財源（直接的な販売収入と現物支給による経済的支援）になっています。今後とも東京多摩スマイルクラブのシンボル事業として絶やすことなく支え続けて行きたいと思います。（石田記）

多摩福祉フェスタ

多摩福祉フェスタが下記の日時に開催されます。昨年は「東京多摩みなみクラブ」として発表部門で参加しました。今年度は新生「東京多摩スマイルクラブ」として販売部門で参加します。販売品はレトルトカレー（NPO法人シェアマインドとの協働事業の食品）、野菜（ぽんぽこ農園での収穫を予定）です。当日は、レトルトカレーの試食も行なえます。みなさんのご参加をお願いします。

*日時：10/22(日)10:00~15:00

*場所：多摩市総合福祉センター（唐木田駅徒歩）

編集後記 実りの秋、収穫の秋。10月はイベントが盛りだくさんです。猛暑からやっと解放されそう。

(i.i)

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

YMCA 運動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

- ・8月にハワイ・マウイ島で発生した大規模な山火事の被災者支援のため「ハワイ・マウイ島山火事緊急支援募金」を12月末期限に開始しました。
- ・9月1日、「関東大震災100周年記念追悼合同早天祈祷会」が在日本韓国YMCAとの共催により在日本韓国YMCA9階ホールで開催され、40名が参加しました。
- ・「第26回会員芸術祭」は今年もオンライン芸術祭として開催し、東京YMCAのウェブサイトにて9~10月の2カ月にわたり85点の作品を掲載しています。
- ・今年、山中湖センターが創立100周年になるのを記念し、「東京YMCA山中湖センター100周年記念募金（目標額は2,000万円）」を行ないます。10月1日からクラウドファンディングを、11月からは口座振込等による募金受付を開始します。
- ・9月15日~20日の日程で「第21回アジア・太平洋YMCA大会」がインド・チェンナイで開催され、日本からは45名（うち東京YMCAからは職員4名）が参加しました。
- ・今後の主な行事日程
 - 「第37回インターナショナル・チャリティーラン」個人ウォーキング（オンライン）9月16~23日 チームウォーキング（オンライン）：9月23日~10月1日 チームレース（都立木場公園）：9月23日
 - 「J.T.スウィフト主事&ミラー主事墓前礼拝」日時：10月7日 会場：横浜外国人墓地（横浜YMCAと共催）
 - 「山中湖センター100周年記念チャリティーコンサート」10月20日 会場：日本基督教団霊南坂教会 出演：飯靖子氏・飯頭氏・高等学院生徒 他
 - 「ソウル・台北・東京YMCA指導者協議会」11月6日~8日 会場：台北YMCA テーマ：「神の視点と聖書の知恵から現在の経済状況に向き合う」
 - 「YMCA・YWCA合同祈祷週礼拝」11月16日 会場：山手センター メッセージ：李省展（イ ソンジョン）氏（恵泉女学園大学名誉教授）

深悼

謹んで哀悼の意を表します。

宮崎幸雄氏（元日本YMCA同盟総主事）

9月10日召天 享年90